



学校だより

伸びゆく子

令和元年6月28日
横浜市立中沢小学校
7月 号

子どもたちの成長を共に見守る

校長 小倉克彦

初夏の候、皆様お元気にお過ごしでしょうか。校庭では、1年生が植えたアサガオがぐんぐんとつるを伸ばしています。

さて、6月1日（土）に令和元年度中沢小運動会を開催しました。今年度、運動会の練習を5月の連休明けスタートする方式で2年目を迎えました。4月は、「新しい学級の友だちや先生との仲間づくりを大切に作る」取組です。5月に始まった練習では、1週間経つごとに真剣さが増し、自信をつけている様子が伝わりました。運動会終了後の先日、改めて赤組応援団長6年生の池田さん白組応援団長の滝田さんにこの運動会を振り返り、お話を聞かせてもらう機会をもちました。「(池田さん)自分たちが勝った競技にも相手が拍手をしてくれた」「(滝田さん)応援団ではない人たちも前に出てきて応援してくれた。」2人とも「赤組が、白組が、ではなく中沢小全体が盛り上がりよかった」と話してくれました。団長の2人には翌週の全校朝会で、このお話をしてもらいましたが、1年生から6年生全ての子どもたちが2人の話に聞き入り、大きな拍手を送っていました。新リーダーである6年生を中心に中沢小学校が令和元年度のスタートを力強く切ってくれたと嬉しく思いました。

今年の運動会は、「たくさんの地域・保護者の皆様と子どもたちの成長を共に見守りたい」「皆様と力を合わせてよりよい教育活動を展開したい」という学校・PTAの願いのもと、保護者や地域の皆様のご参観やご協力をいただく体制について大きく舵を切りました。当日は、300人近い方がボランティアとして活動してくださいました。撮影スペースでお声をかけてくださるお姿、大勢の方がテントを片付けてくださっている姿などに心を打たれました。また、開放した全ての教室やトイレは、使用後には綺麗に片付けられていました。運動会アンケートで保護者の方から「保護者ボランティア間でのやり取りをみて協力しあっている姿に本来こうあるべきだなと思った。」というお言葉をいただきました。保護者の皆様が学校の教育活動を力強く支えてくださっていることを改めて実感し、感謝と感動で心が震える思いでいます。本当にありがとうございました。

学校は「保護者・地域の皆様と子どもたちの成長を共に見守りたい」という思いをこれからも大切にして参ります。これまで以上に積極的に日常の授業、行事等に皆様のご参加・ご参観をお願いさせていただきます。今後ともよろしくお願いたします。

現在、学校では4月から全校を牽引してきた6年生が7月のはじめに予定されている「修学旅行を成功させたい」と相談や準備の真ただ中です。他学年の子どもたちもそれぞれが新たな目標に向かって学校生活を送っているところです。全ての子どもたちが元気に「夏休み」を迎えられるよう1日1日を大切に過ごしていきます。今月もよろしくお願いたします。